

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜わり、誠にありがとうございます。

（2025 年 3 月期の連結業績）

経常利益は 330 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 257 億円計上することができました。

この間の株主の皆さまならびにお取引先の皆さまのご支援に厚くお礼申し上げます。

（今後の業務運営）

当金庫は、外部環境・内部環境が大きく変化するなか、「倫理憲章・コンプライアンス行動基準」によるコンプライアンスの遵守をすべての土台とし、行動の原点である「CHUKIN Way」をもとに、商工中金が果たすべき使命である「MISSION」を遂行し、「PURPOSE」の実現を目指してまいります。

なお、第 211 回通常国会において、「中小企業信用保険法及び株式会社商工組合中央金庫法の一部を改正する法律」が、2023 年 6 月 14 日に成立しました。同法では、商工中金のサービスの「範囲」の一部を銀行と同様となるよう見直す一方で、株主資格制限や特別準備金の維持、危機対応業務の責務化等、必要な各種措置は維持するものとされております。商工中金の使命は、今後も変わりません。改正法の施行により、今後当金庫の業務範囲を拡大させ、中小企業と中小企業組合の企業価値向上に、より一層貢献してまいります。

（自己株式の取得）

当金庫は、株式会社商工組合中央金庫株式の一般競争入札に参加し、結果、2025 年 5 月 9 日付入札結果通知書にて当金庫が落札した旨の通知を受けました。

自己株式の取得については、決算概要の「重要な後発事象」に詳細を記載しておりますので、そちらも併せてご覧ください。

皆さまのこれまでの格別のお引き立てに感謝申し上げるとともに、引き続き力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。